

第47回 FD研修会資料

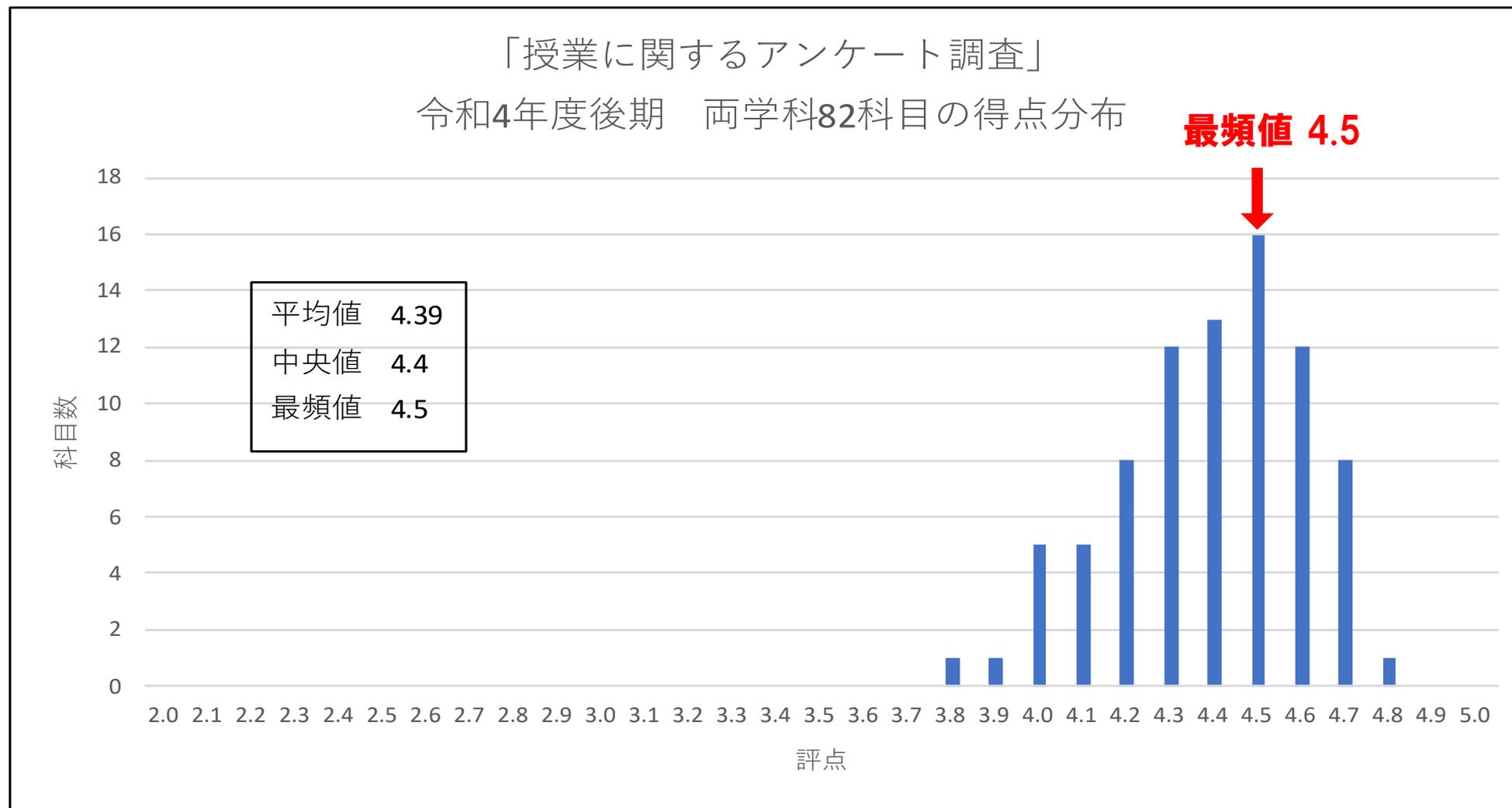
令和5年5月12日 16:30~
函館短期大学 講堂

I. 令和4年度後期

学生による授業評価

1. 令和4年度後期 学生による授業評価結果

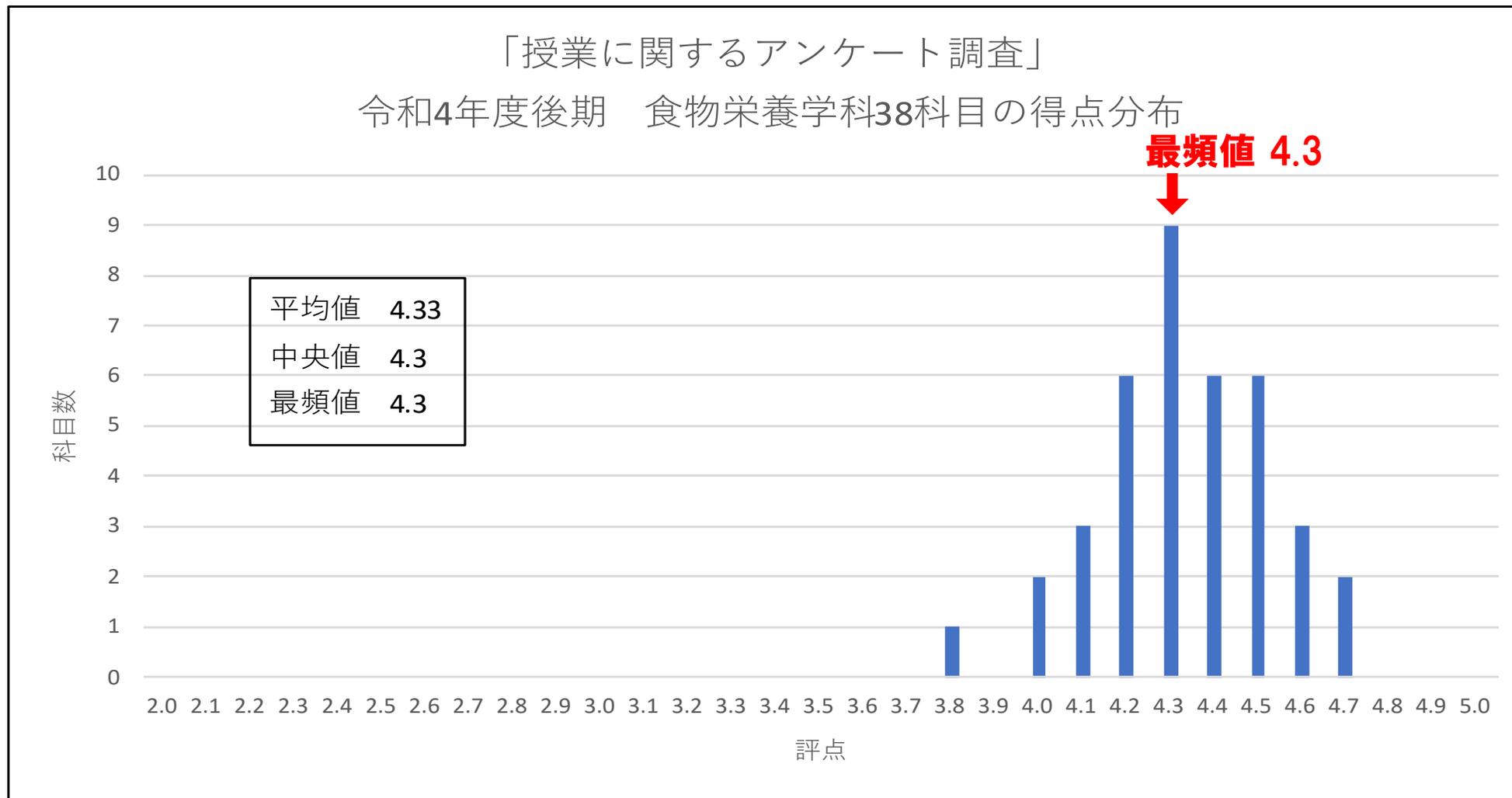
①短大全体の評価点分布



平均値	4.4
中央値	4.4
最頻値	4.5

1. 令和4年度後期 学生による授業評価結果

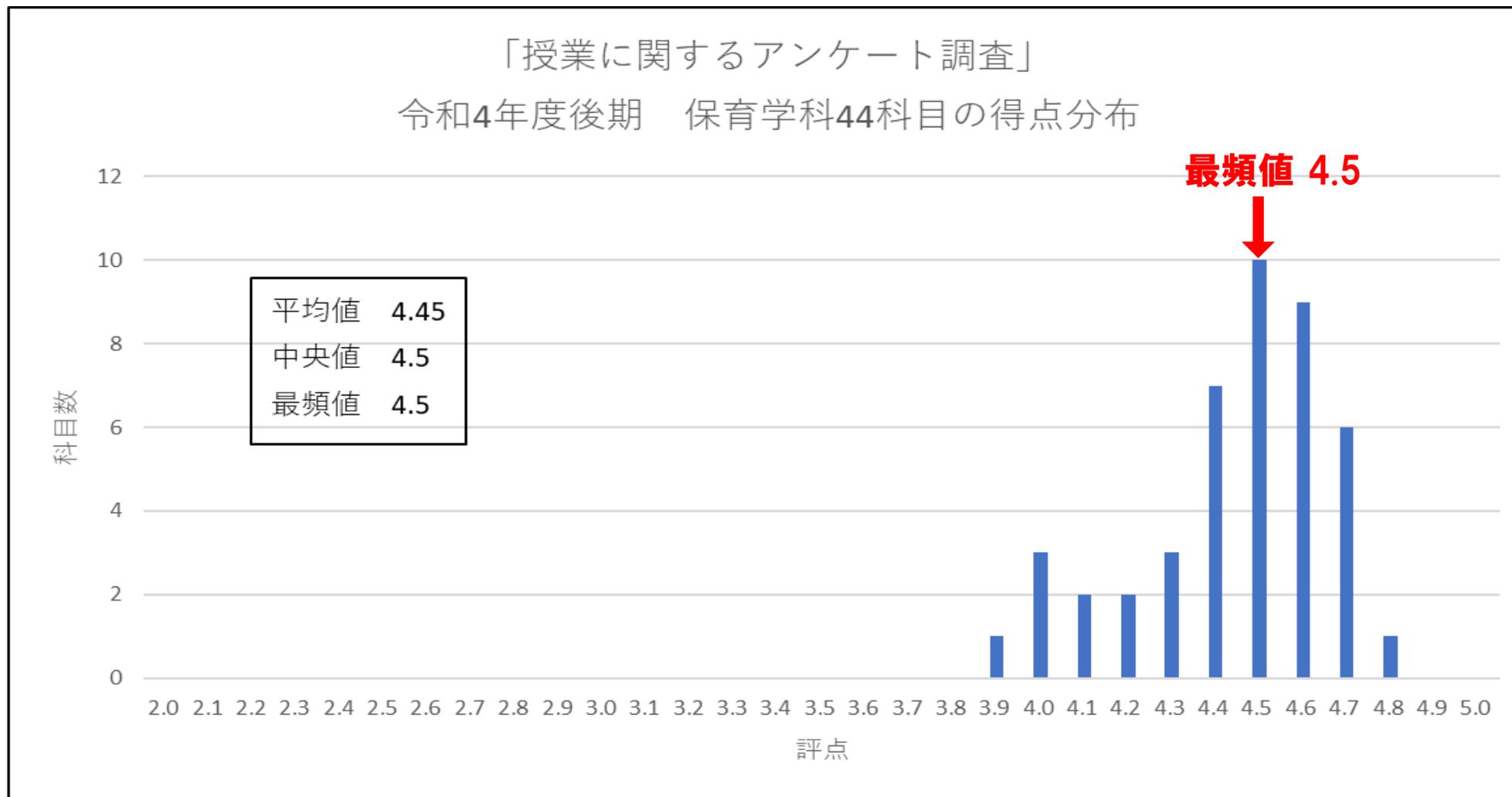
②食物栄養学科の評価点分布



平均値	4.3
中央値	4.3
最頻値	4.3

1. 令和4年度後期 学生による授業評価結果

③保育学科の評価点分布



平均値	4.5
中央値	4.5
最頻値	4.5

1. 令和4年度後期 学生による授業評価結果

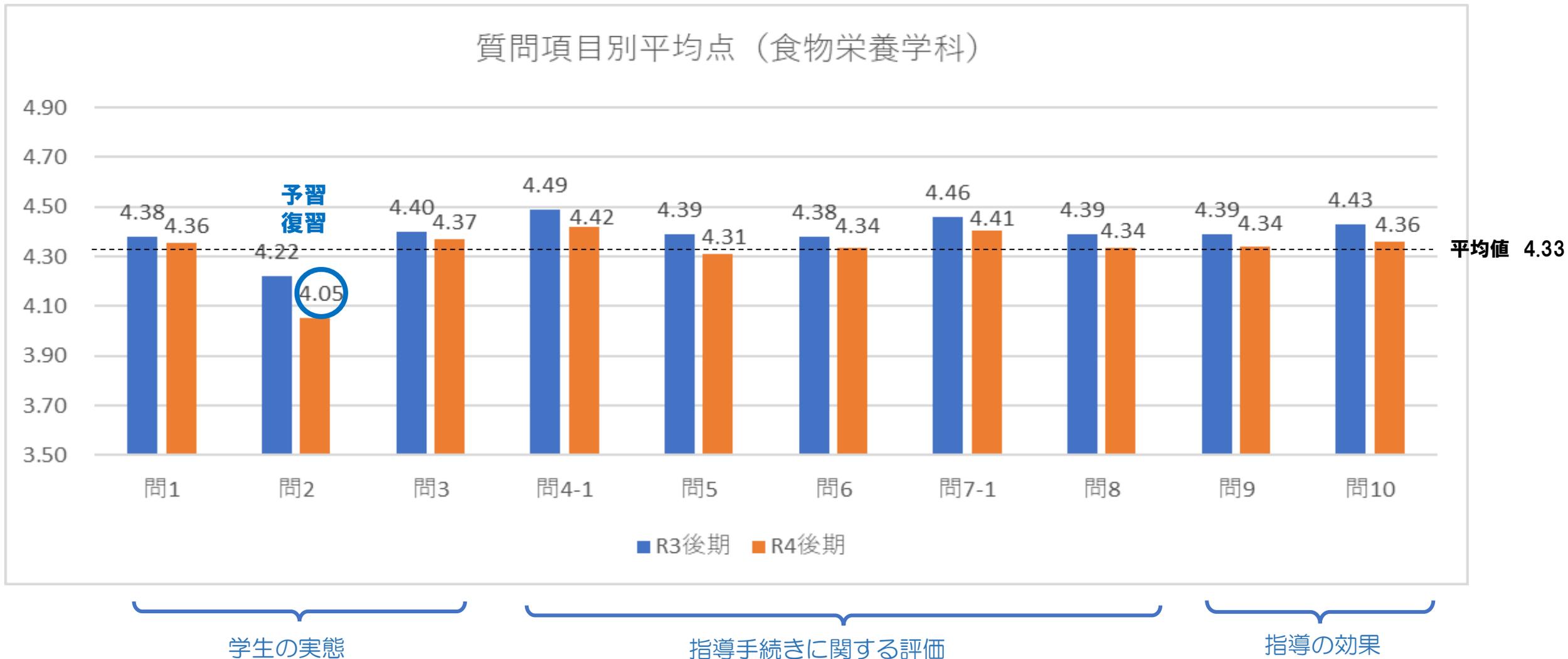
④短大全体の質問項目別平均点

	設問	R3後期評点	R4後期評点 (平均4.39)
問1	マナー	4.47	4.44 (-0.03)
問2	予習復習	4.27	4.18(-0.11)
問3	知識を活用して発表	4.42	4.40(-0.02)
問4-1	シラバスへの準拠	4.51	4.47 (-0.04)
-2	遠隔授業の進め方		
問5	授業の説明力	4.39	4.37(-0.02)
問6	資料の分かりやすさ	4.39	4.40 (+0.01)
問7-1	適切な資料活用	4.46	4.44 (-0.02)
-2	遠隔授業 (接続・課題提示・提出)		
問8	理解しやすくする工夫	4.41	4.39(-0.02)
問9	知識・技能の獲得と興味・関心	4.42	4.41 (-0.01)
問10	授業の満足度	4.44	4.41 (-0.03)

明らかな変容は見られなかった。

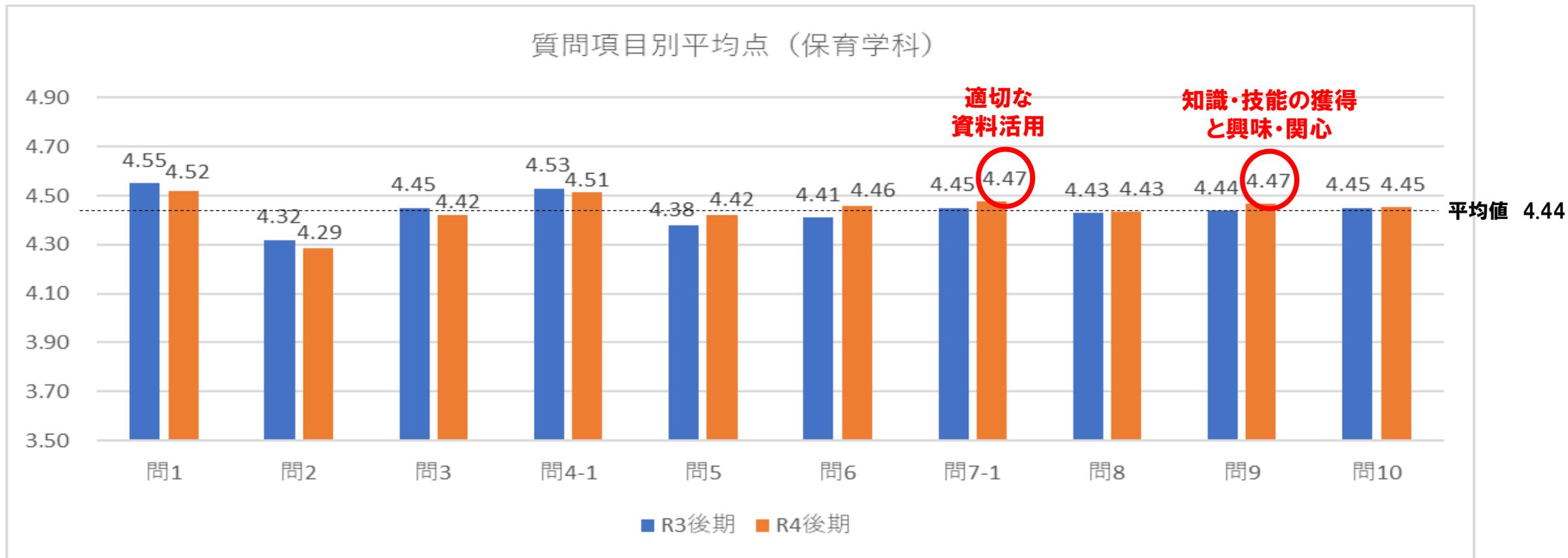
1. 令和4年度後期 学生による授業評価結果

⑤質問項目別平均点（食物栄養学科）



1. 令和4年度後期 学生による授業評価結果

⑥質問項目別平均点（保育学科）



学生の実態

指導手続きに関する評価

指導の効果

II. 令和4年度後期

授業評価高評点教員の顕彰

1. 令和4年度後期 食物栄養学科 授業評価高評点教員の顕彰

①全体（受講者10人以上の授業）

区分	順位	科目名	科目担当者	評点
全体	1	栄フ/食品加工学	別府 愛	4.68
	2	栄/臨床栄養学実習	木幡 恵子	4.67
	3	フ/食品官能評価Ⅱ	若森 右	4.64
	4	[栄教][家庭]/日本国憲法	伊藤 泰	4.59
	5	栄フ/栄養生化学実験	伊藤 雅章	4.59

1. 令和4年度後期 食物栄養学科 授業評価高評点教員の顕彰

②講義・演習/実習・実験（受講者10人以上の授業）

区分	順位	科目名	科目担当者	評点
講義 ・ 演習	1	栄フ/食品加工学	別府 愛	4.68
	2	フ/食品官能評価Ⅱ	若森 右	4.64
	3	[栄教][家庭]/ 日本国憲法	伊藤 泰	4.59
	4	栄フ/食品加工学	別府 愛	4.47
	5	[栄教]/学校栄養教育法	一戸 裕之	4.47

区分	順位	科目名	科目担当者	評点
実習 ・ 実験	1	栄/臨床栄養学実習	木幡 恵子	4.67
	2	栄フ/栄養生化学実験	伊藤 雅章	4.59
	3	[栄教]/ 教職実践演習(栄養教諭)	一戸 裕之	4.53
	4	栄フW/食品衛生学実験	梅影 創	4.50
	5	栄フ[家庭選]/調理実習 Ⅱ	清水 陽子	4.48

2. 令和4年度後期保育学科 授業評価高評点教員の顕彰

①全体（受講者10人以上の授業）

区分	順位	科目名	科目担当者	評点
全体	1	卒保幼主/教育原理	白幡 俊一	4.77
	2	保/子どもの健康と安全	川村 幾代	4.73
	3	保幼/保育内容(健康)指導法	白府 士孝	4.70
	3	[保選]/コミュニケーション・スキルⅠ	小林 博子	4.70
	5	保/乳児保育Ⅱ	咲間まり子 田福 朱美	4.69

2. 令和4年度後期保育学科 授業評価高評点教員の顕彰

②講義・演習/実技演習・実習指導（受講者10人以上の授業）

区分	順位	科目名	科目担当者	評点
講義 ・ 演習	1	卒保幼主/教育原理	白幡 俊一	4.77
	2	保/子どもの健康と安全	川村 幾代	4.73
	3	保幼/保育内容(健康)指導法	白府 士孝	4.70
	3	[保選]/コミュニケーション・スキルⅠ	小林 博子	4.70
	4	保/乳児保育Ⅱ	咲間まり子 田福 朱美	4.69

区分	順位	科目名	科目担当者	評点
実技 演習 ・ 実習 指導	1	[保選]/ 子どもの生活や遊びB	野呂 祐人 小林 博子	4.66
	2	保幼/保健体育	小越 康雄	4.61
	3	幼/ 幼稚園教育実習事後指導	白幡 俊一	4.57
	4	保幼/ 保育・教職実践演習B	白幡 俊一 保育学科教員	4.54
	5	保幼/ 保育・教職実践演習A	白幡 俊一 保育学科教員	4.52

3. 令和4年度後期両学科 授業評価高評点教員の顕彰

①短大全体（受講者10人以上の授業）

区分	順位	科目名	科目担当者	評点
全体	1	卒保幼主/教育原理	白幡 俊一	4.77
	2	保/子どもの健康と安全	川村 幾代	4.73
	3	保幼/保育内容(健康)指導法	白府 士孝	4.70
	3	[保選]/コミュニケーション・スキル I	小林 博子	4.70
	5	保/乳児保育Ⅱ	咲間まり子 田福 朱美	4.69

4. 令和4年度後期授業評価からみる授業改善

① 食物栄養学科における授業改善の方向性

授業		(A) 授業評価上位5科目 評価平均	(B) 授業評価下位5科目 評価平均	(A) - (B) [R3後期]
問1	マナー	4.68	4.06	0.62
問2	予習復習	4.40	3.77	0.63
問3	知識を活用して発表	4.60	4.17	0.43
問1～4(学生の実態)の平均		4.56	4.00	0.56 [0.50]
問4-1	シラバスへの準拠	4.67	4.32	0.35
問5	説明力	4.65	3.91	0.74
問6	資料の分かりやすさ	4.66	3.92	0.74
問7-1	適切な資料活用	4.65	4.05	0.60
問8	理解しやすくする工夫	4.68	3.97	0.72
問5～8(指導手続き)の平均		4.66	4.01	0.65 [0.72]
問9	知識・技能の獲得と興味・関心	4.67	4.00	0.66
問10	授業の満足度	4.70	3.98	0.72
問9～10(指導効果)の平均		4.68	3.99	0.69 [0.73]
平均		4.63	4.00	0.63[0.65]

- 学生の実態に応じて**理解しやすくする資料の工夫と説明力の向上が必要**。
- R3年度後期と比較すると (A) - (B) の差はやや小さくなってきた。

4. 令和4年度後期授業評価からみる授業改善

① 保育学科における授業改善の方向性

授業		(A) 授業評価上位5科目 評価平均	(B) 授業評価下位5科目 評価平均	(A) - (B) [R3後期]
問1	マナー	4.72	4.39	0.33
問2	予習復習	4.50	4.07	0.43
問3	知識を活用して発表	4.69	4.09	0.60
問1～4(学生の実態)の平均		4.63	4.18	0.45 [0.60]
問4-1	シラバスへの準拠	4.74	4.08	0.65
問5	説明力	4.74	3.72	1.02
問6	資料の分かりやすさ	4.75	3.86	0.89
問7-1	適切な資料活用	4.75	4.03	0.72
問8	理解しやすくする工夫	4.75	3.88	0.88
問5～8(指導手続き)の平均		4.75	3.90	0.85 [1.43]
問9	知識・技能の獲得と興味・関心	4.76	3.99	0.77
問10	授業の満足度	4.76	3.79	0.97
問9～10(指導効果)の平均		4.76	3.89	0.87 [1.33]
平均		4.71	3.99	0.72[1.08]

- 学生の実態に応じて**理解しやすくする資料の工夫と説明力の向上が必要**。
- R3年度後期と比較すると(A) - (B)の差は**小さく**なっている。

III.fGPAを用いた授業科目間の 成績評価基準の平準化

1. fGPAを用いた授業科目間の成績評価基準の平準化

① fGPAを用いた評価システム導入の背景

私立大学等改革総合支援事業 タイプ1

⑦ 成績評価において全学部等でGPA制度を導入するとともに、以下のア～エのいずれかの基準として用いていますか。

ア 成績不振者に対する個別学修指導の実施 → SLでの指導

イ 進級判定又は卒業判定

ウ 授業科目履修者に求められる成績水準の設定

エ 教員間もしくは授業科目間の成績評価基準の平準化

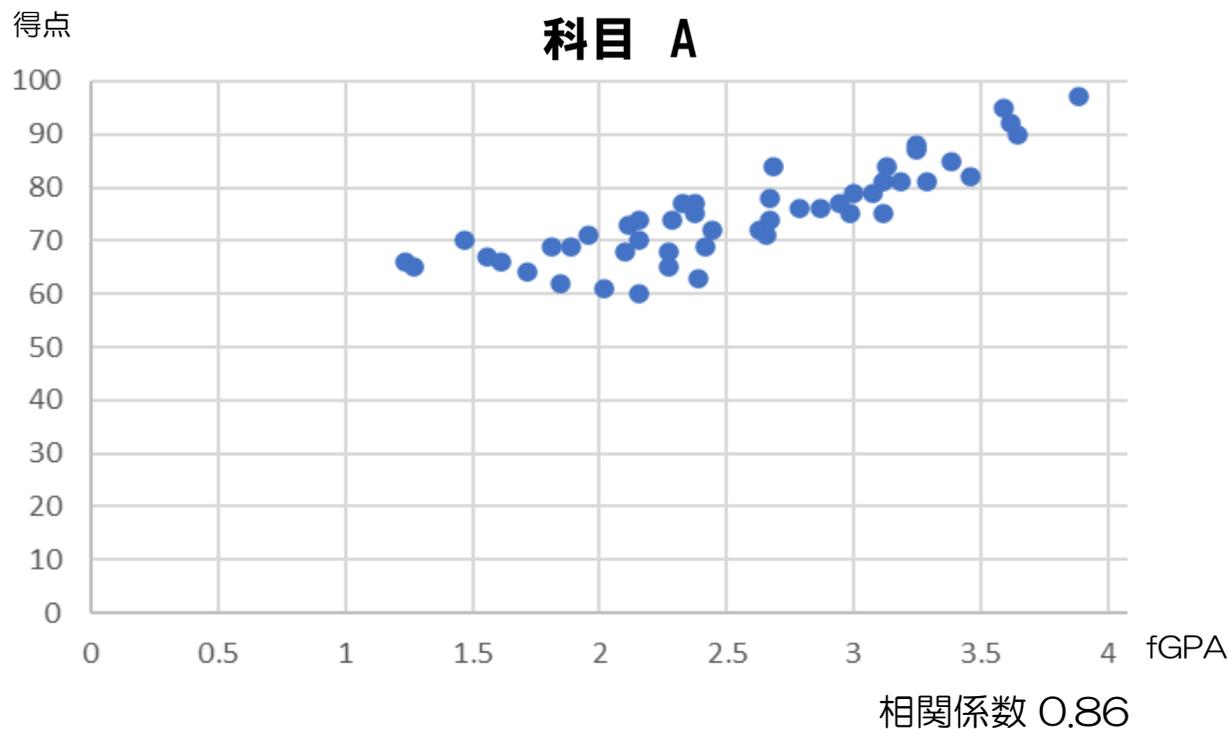
→ fGPAを用いた評価システム導入

} → 函館短期大学履修及び成績評価に関する規定

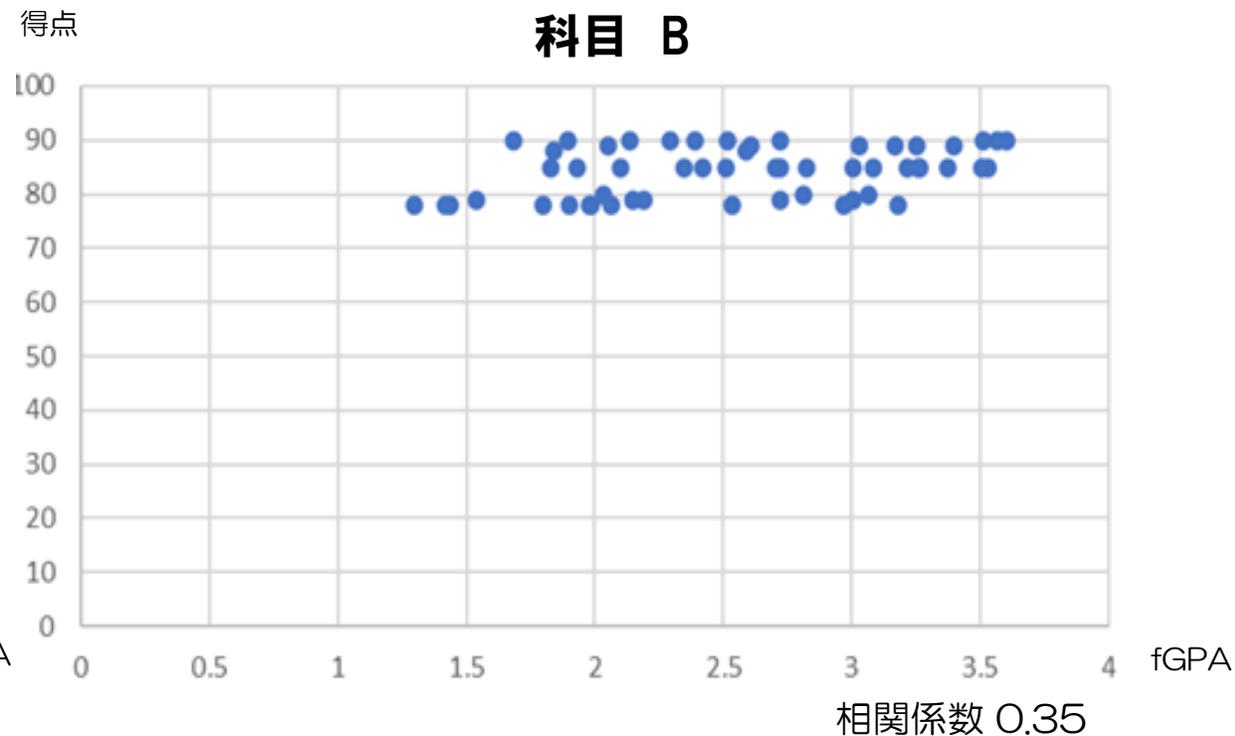
- | | |
|---------------------|----|
| 1 全て実施している。 | 3点 |
| 2 アを含む3つについて実施している。 | 2点 |
| 3 アを含む2つについて実施している。 | 1点 |
| 4 上記のいずれにも該当しない。 | 0点 |

1. fGPAを用いた授業科目間の成績評価基準の平準化

② fGPAと各科目得点の分布図



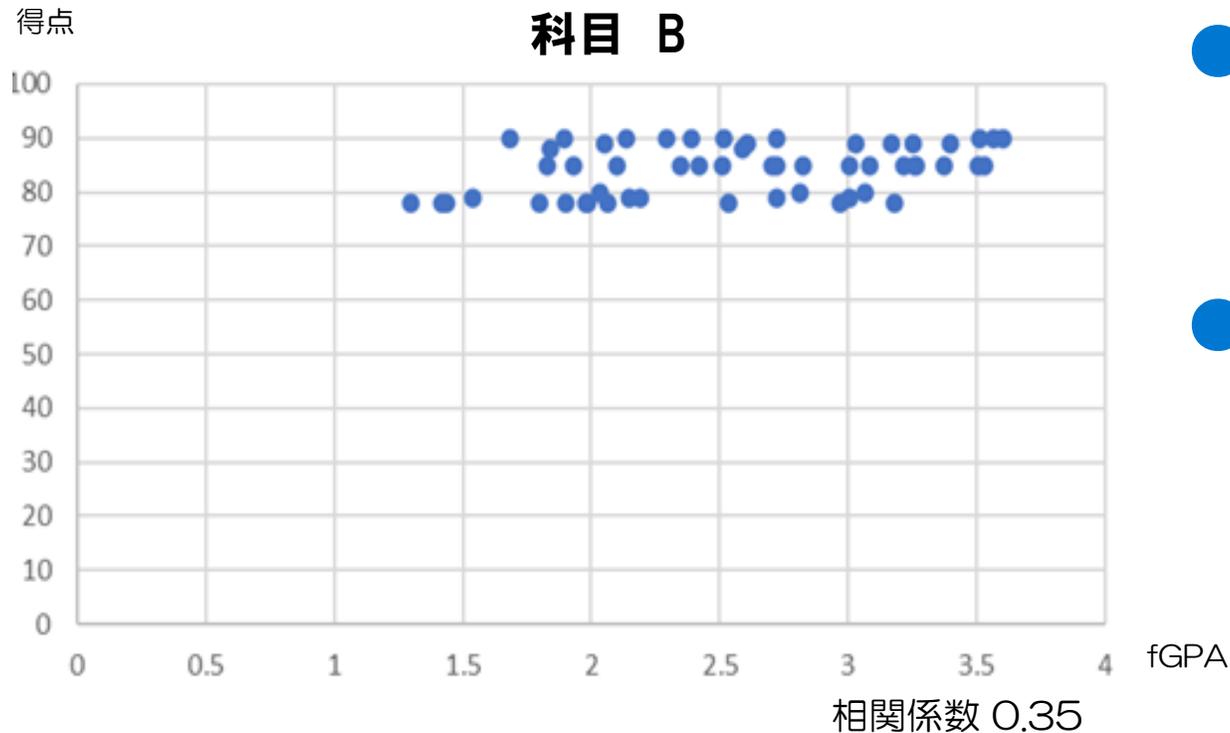
人数(人)	秀	優	良	可	不可
49	4	9	21	0	0
割合(%)	8.2	18.4	42.9	0.0	0.0



人数(人)	秀	優	良	可	不可
54	10	28	16	0	0
割合(%)	18.5	51.9	29.6	0.0	0.0

1. fGPAを用いた授業科目間の成績評価基準の平準化

③成績評価基準の再確認



人数(人)	秀	優	良	可	不可
54	10	28	16	0	0
割合(%)	18.5	51.9	29.6	0.0	0.0

● 科目間のバラツキが見られる

→ 評価基準が各教員で異なっていないか？

● 極端な成績のつけ方が見られる

→ シラバスの評価基準（ルーブリック評価）に従い、厳格に評価しているか？

→ 到達目標が低すぎるか？

→ 評価の基準や方法が単純ではないか？

→ 試験問題作成は適切か？